

# 令和6年度 施設等相談援助職員研修 実施要綱

## 1 ねらい

相談援助職員として、利用者や家族等とのより良い関係を築くための知識と相談援助技術の習得を図ることをねらいとします。

### 《学びのポイント》

1 社会福祉援助における援助的コミュニケーション技法の役割と意義について、講義を通して学ぶ。	2 利用者を理解し援助関係を築くための関係づくりについて、講義・演習を通して学ぶ。
3 気づきを促進するための技術について、講義・演習を通して学ぶ。	4 利用者にとって望ましい変化を生み出すための技術について、講義・演習を通して学ぶ。

2 実施機関 秋田県の委託を受け、社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会が実施します。

## 3 受講対象

社会福祉施設、介護保険施設・事業所、社会福祉協議会、県・市町村福祉行政部署において相談・面接等を現在の業務としている職員(介護、生活支援等の直接援助職員を除く)で、相談業務経験の通算が2年以上5年未満の者。

4 受講定員 70名

5 日程 令和6年11月28日(木)～29日(金)

6 研修会場 秋田県社会福社会館 10階 大会議室 (秋田市旭北栄町 1-5)

7 受講料 5,000円  
受講料は振込となります。振込手数料については各自で御負担願います。

## 8 申込期間

令和6年10月3日(木)～10月18日(金)

上記申込期間中に「研修受付システム」よりお申し込みください。

※10月3日(木)午前9時以降申込ができます。申込開始時刻以降に、該当の研修名が表示され申込ができます(開始日より前には表示されませんので御留意ください。)

## 9 受講可否

受講の可否は、10月25日(金)までに、受講決定者に「受講決定通知書兼受講料請求書」を送信します。(期日を過ぎてても連絡がない場合は、お手数ですが担当まで御確認願います。)

## 10 留意事項

### (1)新型コロナウイルス等の感染症対策

本会が実施する福祉保健研修は、感染症に対する重症化リスクが高い福祉サービス利用者への援助職者を対象としているものです。新型コロナウイルス感染症等の感染予防の観点から、本年度の研修実施に当たって、当面の間、研修会場内でのマスク着用を求めます。

### (2)申込受付

受付期間内で定員の範囲内において先着順とします。申込受付期間内であっても、定員に達した場合は申込受付を締め切りますので、あらかじめ御了承ください。

### (3)研修カード

研修カードをお持ちの方は、当日御用意ください。

お持ちでない方は、当日受付時にお渡します。

### (4)駐車場

会場となる秋田県社会福祉会館の駐車場は、当研修受講者の駐車を保証するものではありません。

駐車場については「秋田県社会福祉会館駐車場案内図」「秋田県社会福祉会館周辺有料駐車場案内図」【本会ホームページ>研修情報>研修一覧(駐車場の御案内)】を参照してください。

駐車場の混雑緩和に御協力ください。

### (5)昼食

受講者各自で準備願います。なお、研修当日は業者による弁当注文(@600円)が利用できます。(館内のレストランは令和6年2月末で閉店しました。)

### (6)空調

秋田県社会福祉会館では、10月1日(火)から12月20日(金)の期間(予定)、空調機修繕工事のため、本館4階から10階のすべての部屋の空調が停止いたします。

その期間、ブルーヒーター等の設置により暖房対策をいたしますが、室温に応じ寒暖等調節できる服装で御参加ください。期間中は大変ご迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願いします。

#### <申し込み・問い合わせ先>

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会

施設振興・人材・研修部 研修担当/池田・浅利

〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館7階

TEL 018-864-2775 FAX 018-864-2840

e-mail:kc@akitakenshakyō.or.jp

## 日 程 表

日 時	研 修 科 目 ・ 講 師	
11 / 28  (木)	9:30~10:15	受 付
	10:15~10:30	オリエンテーション
	10:30~12:00	科目1 講義 「社会福祉におけるコミュニケーション技術」
	12:00~13:00	昼 食・休 憩
	13:00~16:00	科目2 講義・演習 「援助的コミュニケーション技術の実際①」 —利用者理解の促進と援助関係の構築—
11 / 29  (金)	9:30~12:00	科目3 講義・演習 「援助的コミュニケーション技術の実際②」 —利用者の気づきの促進—
	12:00~13:00	昼 食・休 憩
	13:00~16:00	科目4 講義・演習 「援助的コミュニケーション技術の実際③」 —望ましい変化を生み出す対話の構築—
	16:00~	閉 講・アンケート記入

### ◇◇講師紹介◇◇

日本赤十字秋田短期大学介護福祉学科 教授 井上 善行 氏

【経歴】東北大学文学部卒業、日本社会事業学校研究科修了、国際医療福祉大学大学院  
満了(医療福祉学博士)

特別養護老人ホーム生活相談員、在宅介護支援センターソーシャルワーカー、  
居宅ケアマネジャーに従事

2011年より国際医療福祉大学大学院講師、准教授を経て、2017年より現職